

# 横浜都心部コミュニティサイクル事業の 取組について



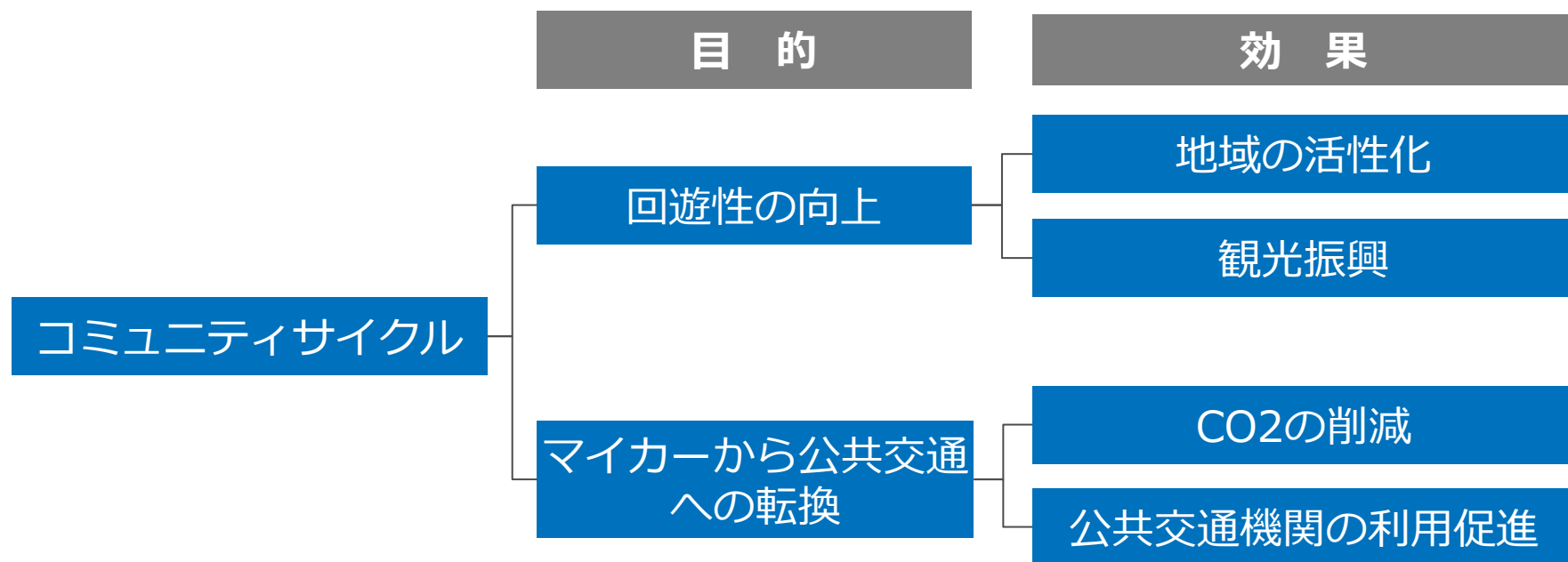
横浜市都市整備局

- 1. 導入目的・経緯**
- 2. 社会実験の概要**
- 3. 本格実施の概要**
- 4. GPSデータを活用した検討例**

# 1. 導入目的・経緯

## 導入目的・経緯

- 「中期4か年計画」「横浜都市交通計画」「関内・関外活性化推進計画」「環境未来都市計画」に位置づけられた都心部活性化、観光振興および低炭素化に寄与する取組として実施。
- 3年間の社会実験（平成23～25年度）の成果をもとに平成26年4月に本格実施。



## 2. 社会実験の概要

# (1) 概要

- 期間：平成23年4月25日～平成26年3月31日
- 地域：みなとみらい地区、関内地区を基本
- 規模：自転車300台
- 貸出返却拠点：34箇所
- 体制：（実施主体）横浜市 都市整備局  
（運営主体）株式会社NTTドコモ
- 料金：登録料金 無料



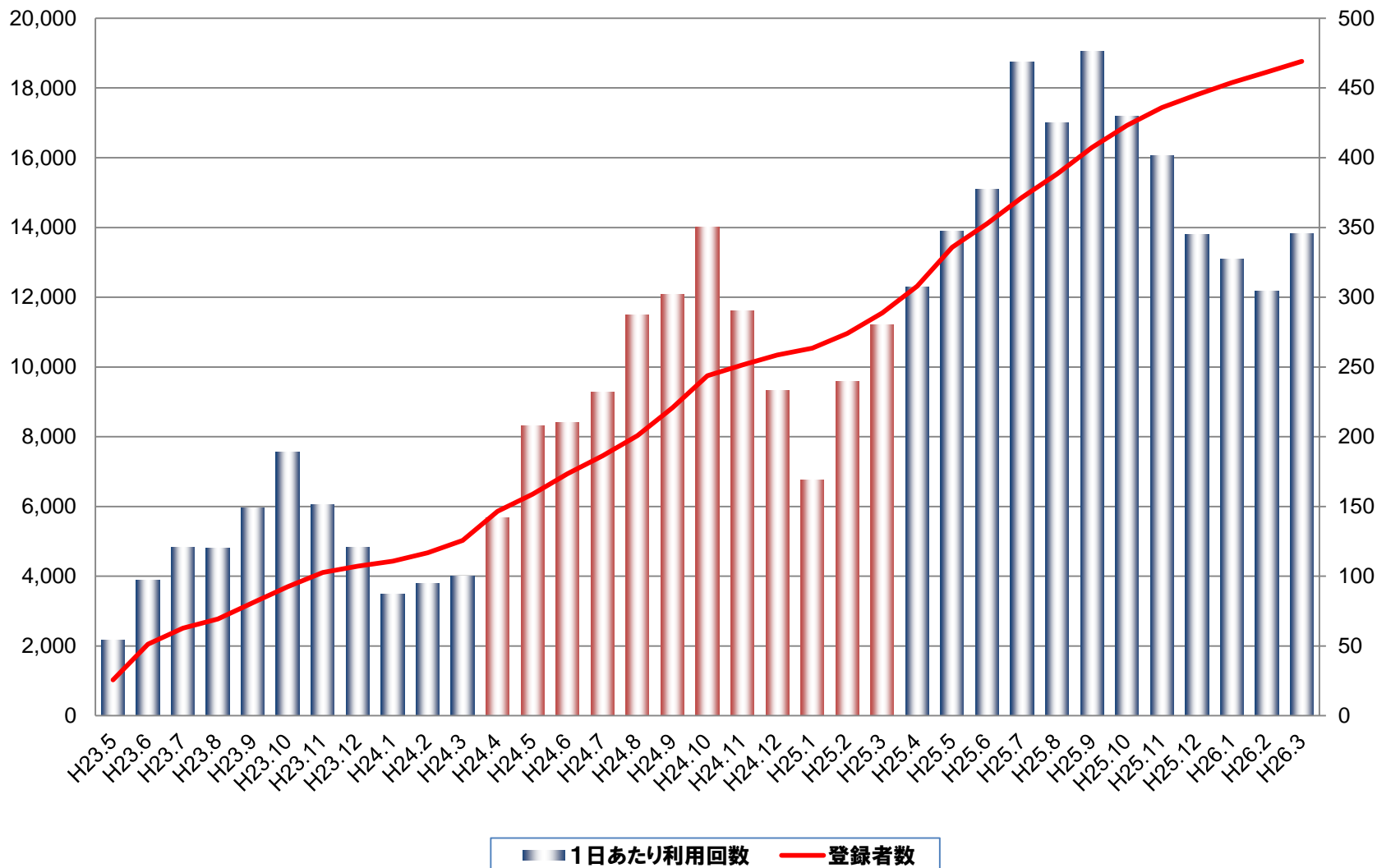
## 利用料金

	基本料	利用料	予 約
月額会員 プレミアム	1,575円/月	最初の60分 0円 超過30分毎 105円	ご利用の30分前から 予約可
月額会員	1,050円/月		—
1日会員	525円/日		—
1回利用	105円/回		—

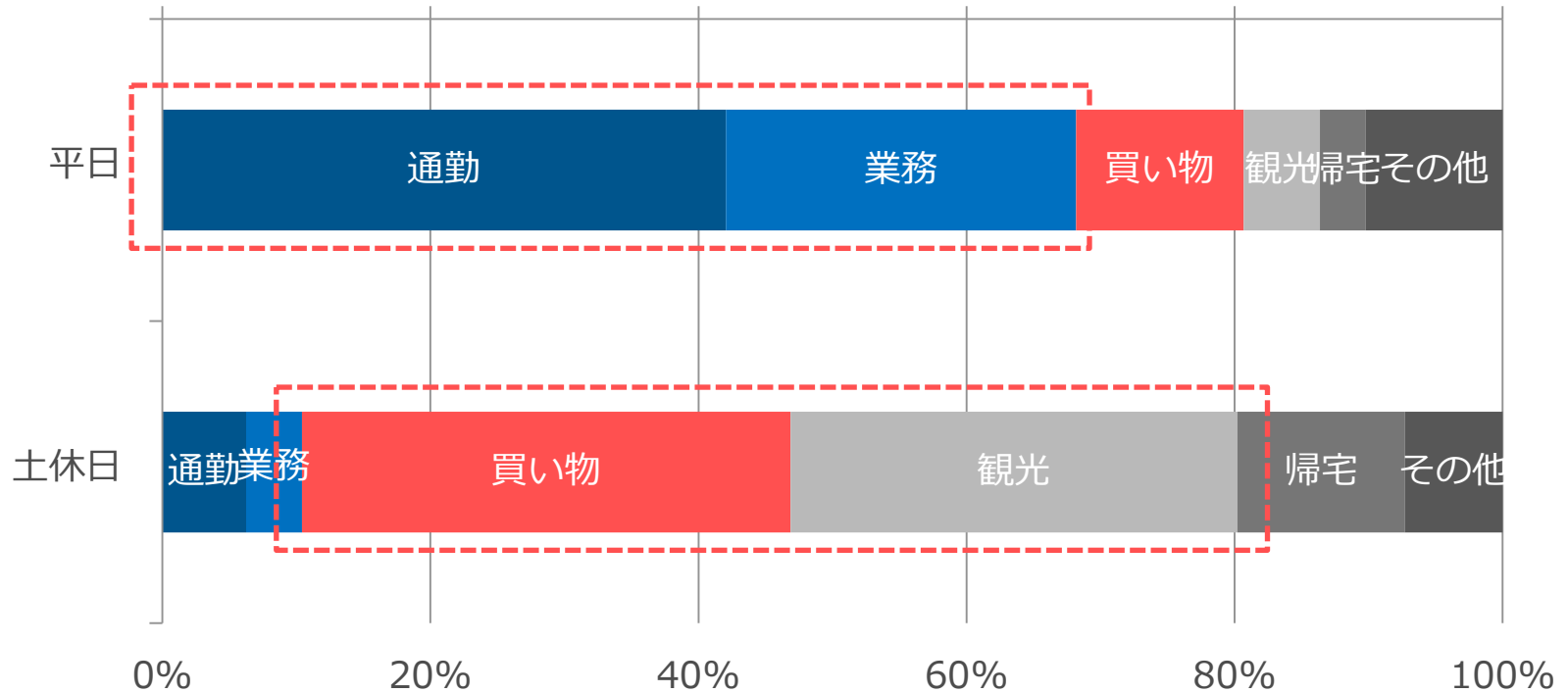
## (2) 登録者数、利用者数の推移

登録者数 (人)

1日あたりの  
利用回数 (回)



### (3) 利用目的 (利用者へのヒアリング調査)



主に、平日は通勤・業務に使われ、休日は買い物、観光に使われている



## (4) 社会実験の成果

### ■ 規模の拡大

- ・ ポート（貸出返却拠点） 14か所→34か所
- ・ 自転車 100台→300台

### ■ 利用の増加

- ・ 登録者数 約18,000人
- ・ 利用回数 114回/日（H23年度）→約400回/日

### ■ 高い評価

- ・ 利用者 満足度 92%（n=611）
- ・ 地域 本格実施に向けた賛成 74%（n=46）

### ■ まちの賑わいづくり

- ・ 街で楽しむ時間が長くなった 76%（n=623）
- ・ 観光・買物目的での滞在時間増加 48分（n=79）

# 3. 本格実施概要

## (1) 概要

- 期 間： 平成26年4月1日～平成31年3月31日までの5年間  
(最大10年間まで延長)
- 地 域： MM21地区、関内地区を基本とする地域  
※順次、規模拡大
- 規 模： 自転車400台、  
貸出・返却拠点（ポート）47か所（1月10日現在）
- 主 体： (実施主体) 横浜市都市整備局  
(運営主体) (株)ドコモ・バイクシェア

# (1) 概要

## ■料金：登録料金 無料 利用料金（基本料+利用料）

■**会員プラン** 1回利用・月額会員登録に必要なもの：Eメール受信可能な携帯電話（スマートフォン）、クレジットカード  
ICカードを会員証として使用する場合は、交通系ICカード/おサイフケータイ/専用ICカードのいずれか

プラン名	1回利用 ときどき自転車を使いたい方に！	月額会員 運動や通学など自転車をよくお使いになる方に！	法人月額会員 法人向けのプラン！社内で共有利用が可能！
ご利用料金	基本料金：なし 最初の30分：150円/回（税抜） 1回の利用が30分を超過した場合 150円/30分（税抜）の延長料金がかかります。	基本料金：2,000円/月（税抜） 最初の30分：0円/回 1回の利用が30分を超過した場合 150円/30分（税抜）の延長料金がかかります。	専用ICカード発行手数料 初期費用：500円（税抜） 基本料金：2,000円/月（税抜） 最初の30分：0円/回 1回の利用が30分を超過した場合 150円/30分（税抜）の延長料金がかかります。
お支払方法	クレジットカード	クレジットカード	請求書払い※2
会員登録	必要※1	必要※1	申込書※2

※1 会員登録後に1回利用・月額会員のいずれかにプラン変更する場合は、100円（税抜）の手数料がかかります。※2 詳細はベイバイク運営事務所までお問合せください。

■**現金プラン（30くりパス）** 会員登録不要で気軽に乗れる。現金で利用可能！

プラン名	一般 1日たっぷり繰返したい方に！	学生・シニア 仲良しグループ、ご家族様におすすめです！	午後パス 午後からのんびり繰返したい方に！
ご利用料金	1,389円/日（税抜） （税込1,500円）	926円/日（税抜） （税込1,000円） <b>NEW!</b> ベイバイク運営事務所 限定プラン！	741円/14時～（税抜） （税込800円） <b>NEW!</b> ベイバイク運営事務所 限定プラン！
ご利用時間	6:00～22:00	10:30～22:00	14:00～22:00
販売店	全ての販売店※3	ベイバイク運営事務所※4	ベイバイク運営事務所※4

※3 30くりパス販売店は中面マップにてご確認ください。30くりパス販売時間は各販売店の営業時間に準じます。購入時に本人確認のご提示が必要です。

※4 ベイバイク運営事務所の定休日（火・木曜）は、学生・シニア、午後パスは購入できません。

（注意1）学生の方は、学生証の提示が必要です。（注意2）シニアは55歳以上とします。年齢がわかる本人確認を提示ください。

# (1) 概要

## ■ 役割分担

### 【実施主体：横浜市の役割】

- 事業全体の統括
- 利用料金の一部負担
- 運営事務所、バックヤード、ポート候補地の用意
- 公共的な交通機関としてのコミュニティサイクル推進のための広報 など

### 【運営主体の役割】

- 施設整備及び運営（サイクルポート設備や自転車等の設置、管理）
- 規模拡大のためのサイクルポート用地の確保
- 採算性向上を目的としたコミュニティサイクルに付帯する事業の実施 など  
(事業の料金収入および付帯事業収入は運営主体の収入)

# (1) 概要



サイクルポート設置イメージ

- 操作パネルにて貸出・返却を処理
- 自転車にはGPS情報受信機器を搭載
- サイクルポートから発信する微弱な電波をもとにシステムで貸出・返却可否を制御
- サイクルポートは自重自立式で、電源供給は不要



操作パネル



# (1) 概要

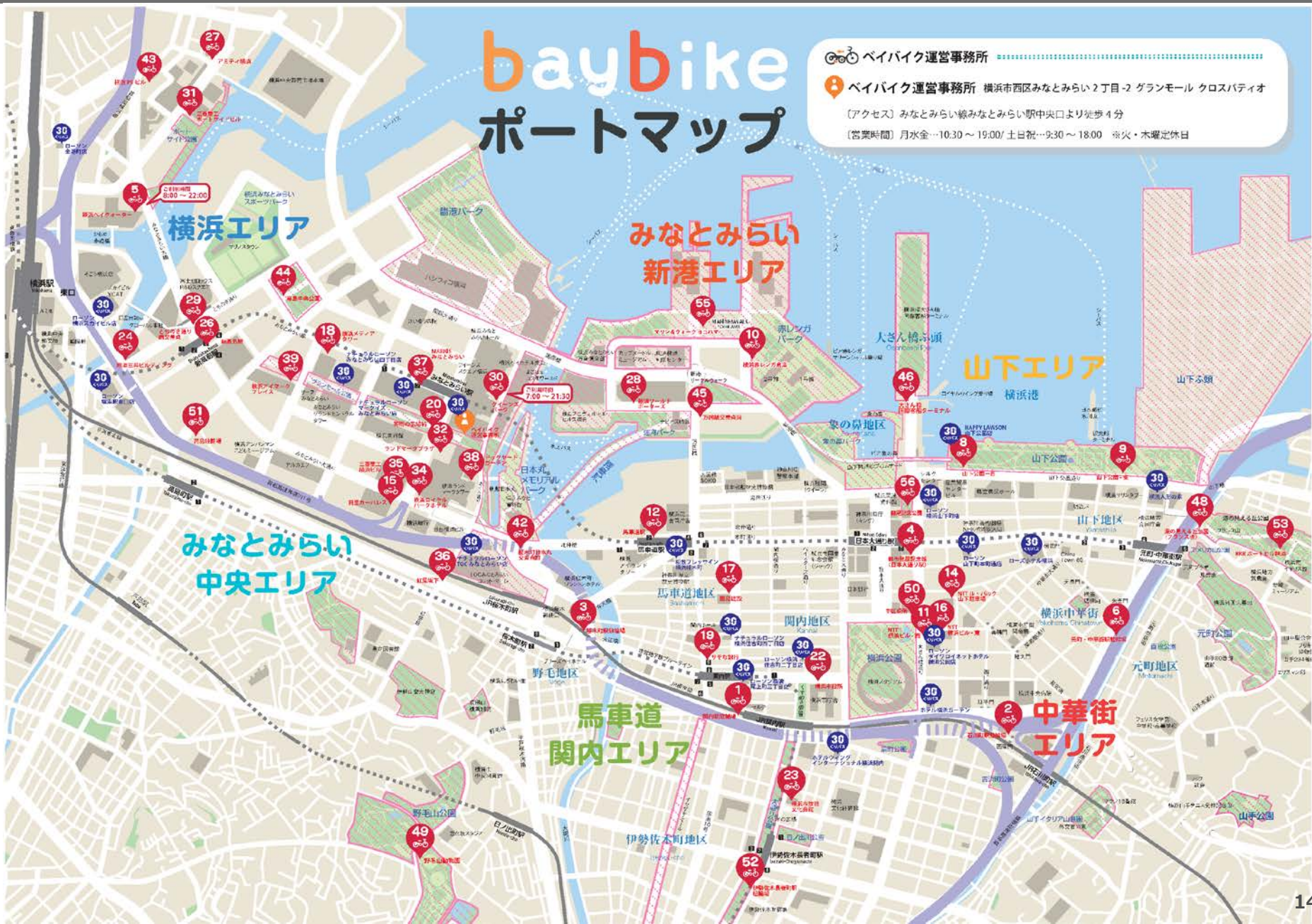
## baybike ポートマップ

🚲 ベイバイク運営事務所

📍 ベイバイク運営事務所 横浜市西区みなとみらい2丁目-2 グランモール クロスパティオ

〔アクセス〕 みなとみらい線みなとみらい駅中央口より徒歩4分

〔営業時間〕 月水金…10:30～19:00/ 土日祝…9:30～18:00 ※火・木曜定休日



# (1) 概要



No01 関内駅駐輪場



No20 美術の広場前



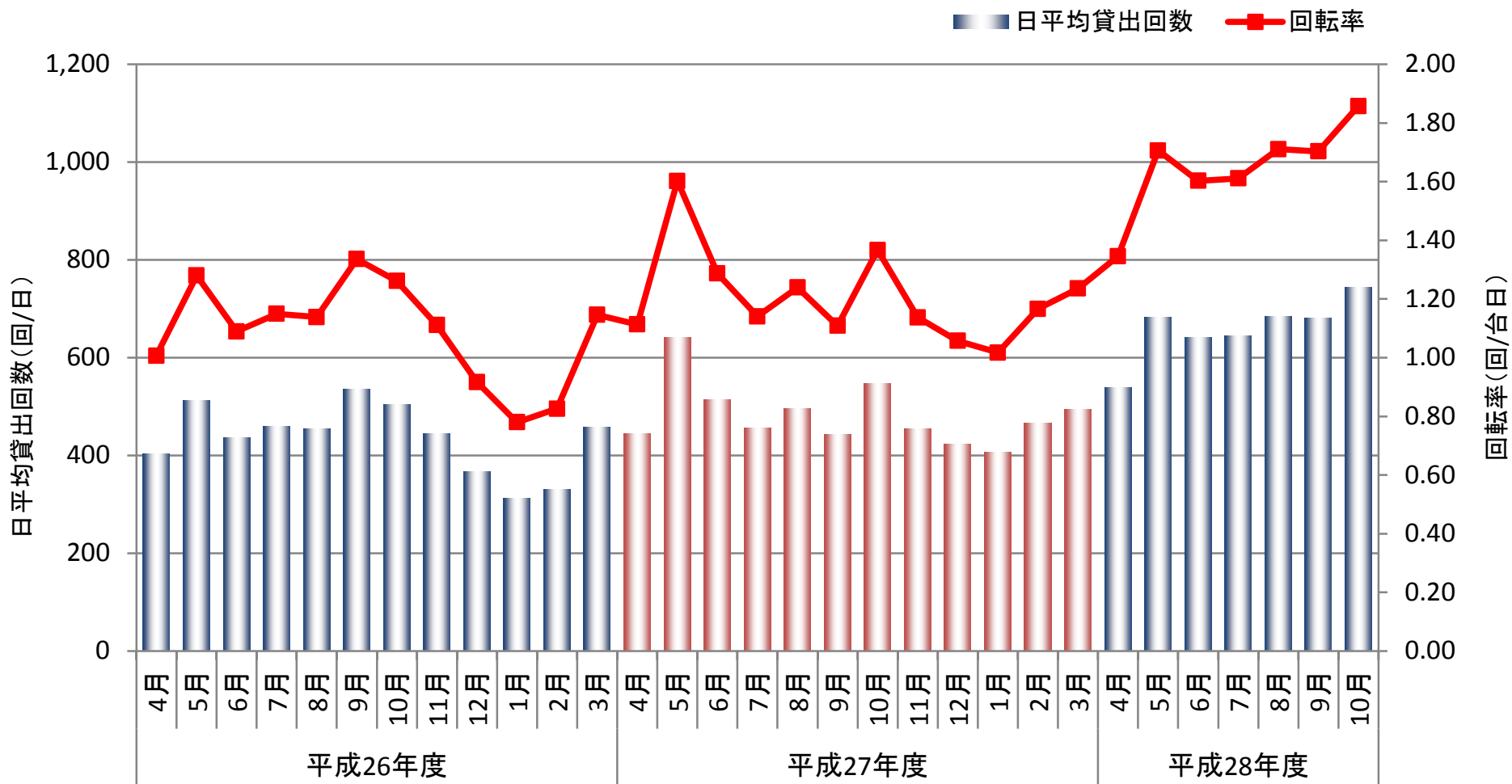
No26 新高島駅



No38 ドックヤードガーデン

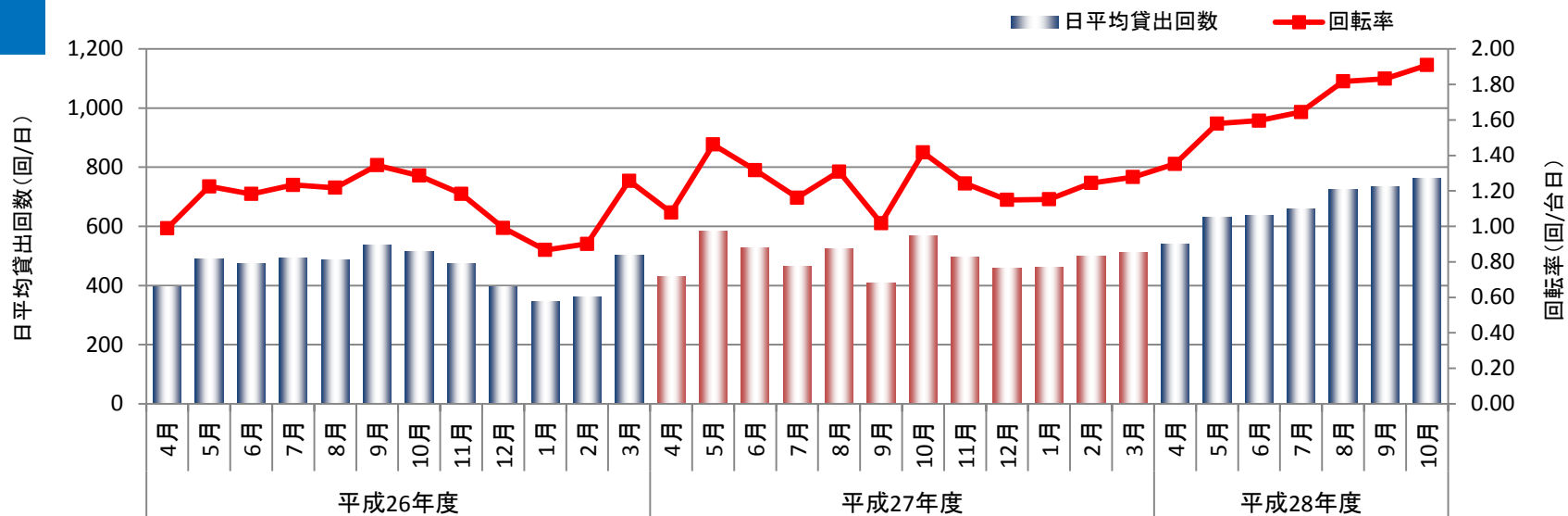


## (2) 利用状況の推移

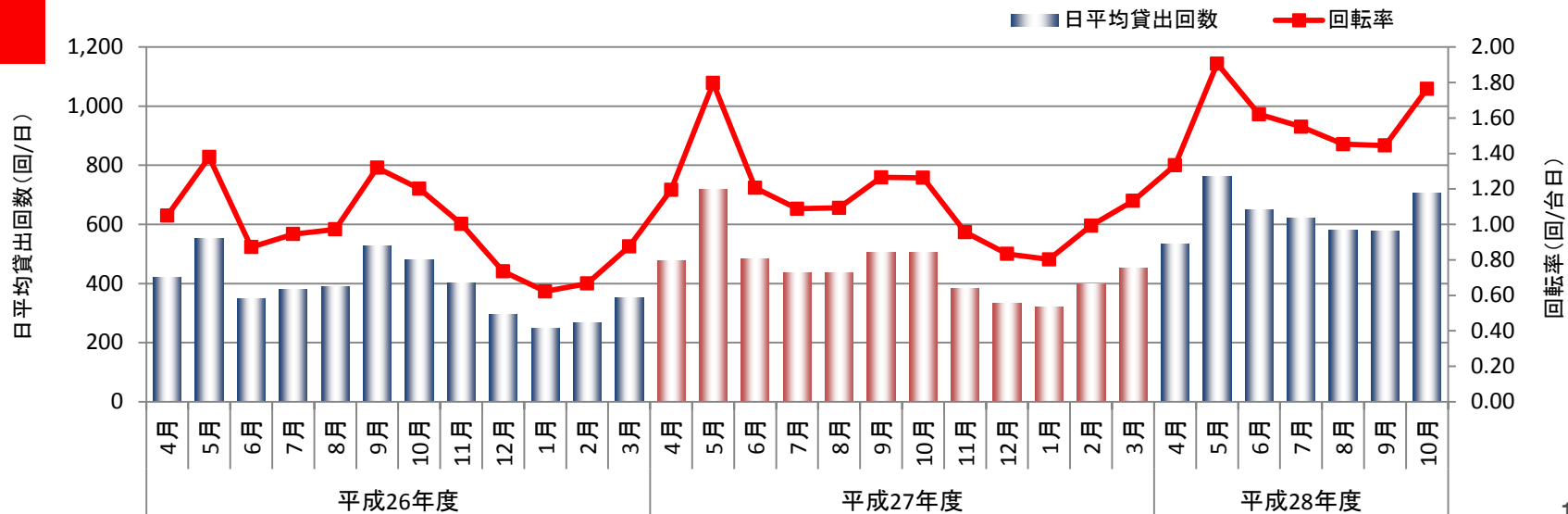


## (2) 利用状況の推移

平日



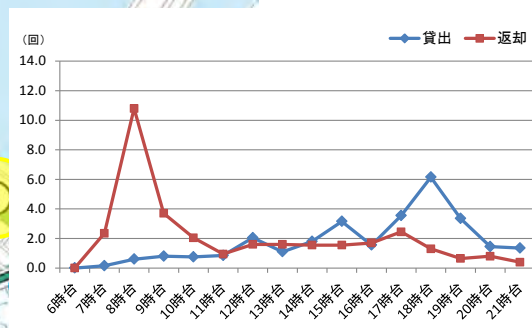
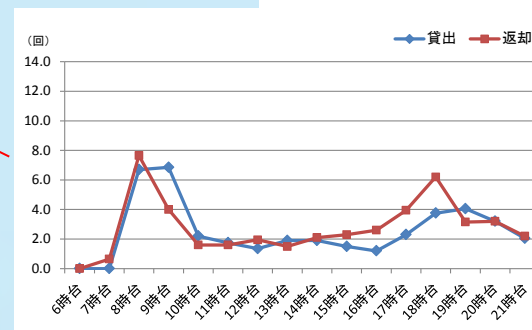
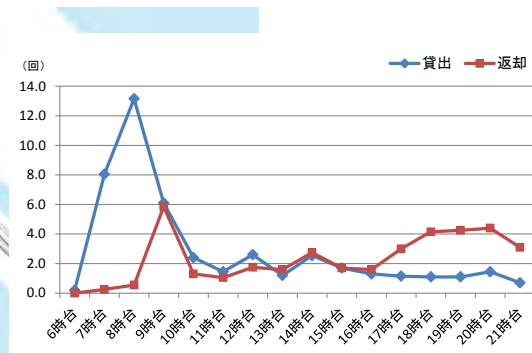
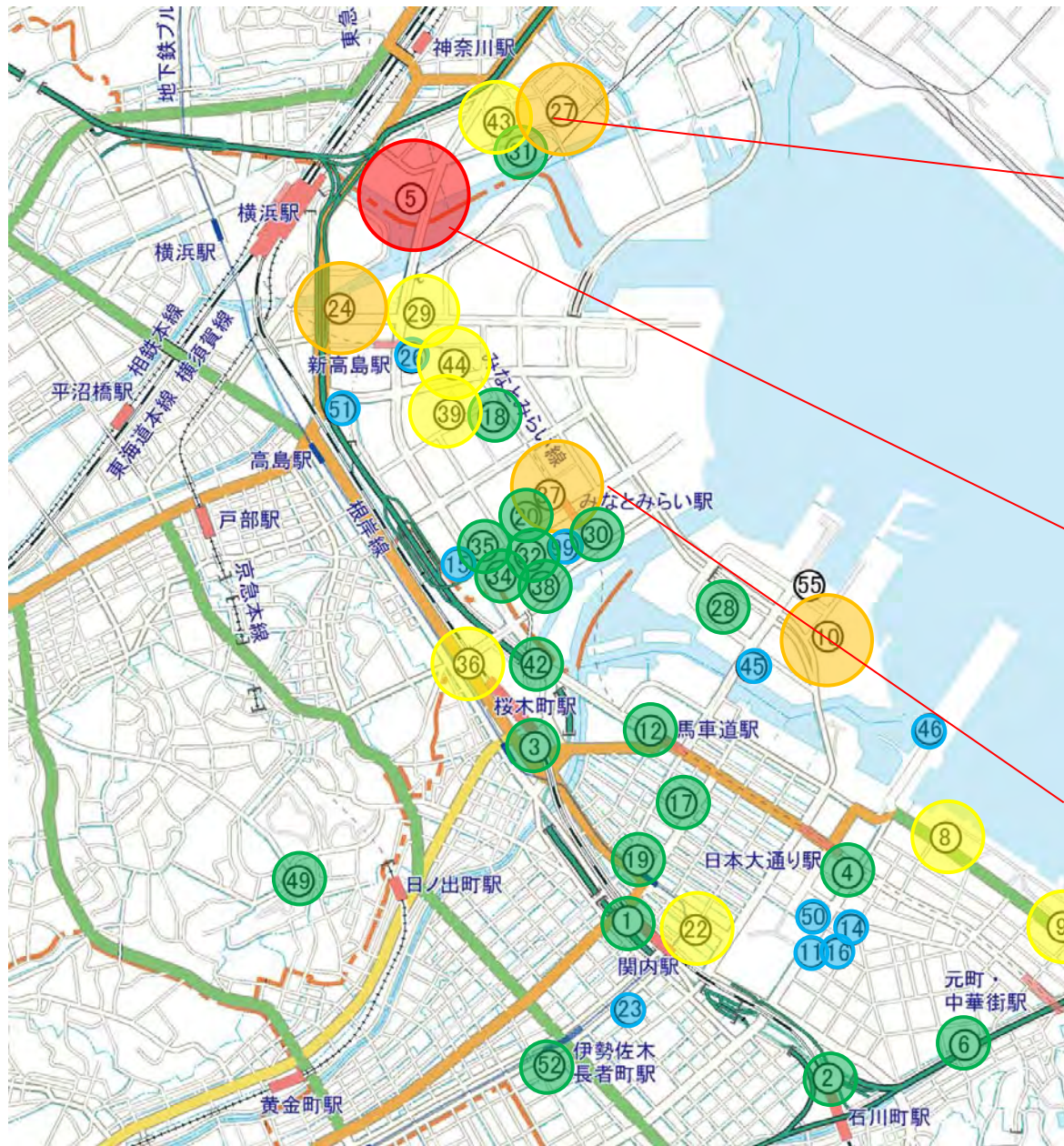
休日



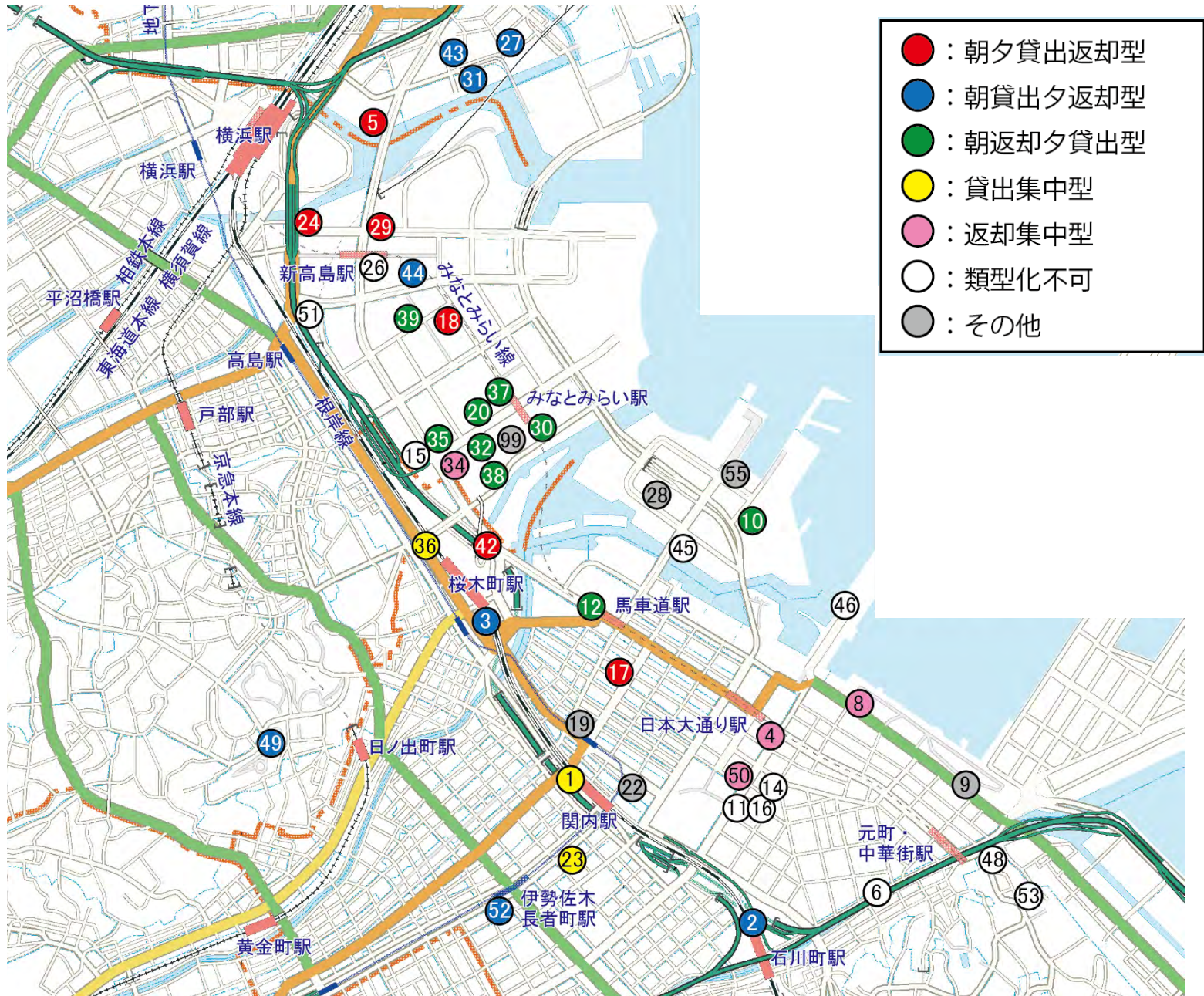
### (3) ポート別利用状況 (日平均貸出回数)



# (3) ポート別利用状況



# (4) 利用形態によるサイクルポートの分類



## (5) 地元の専門学校によるPRポスター

### ■ 学校法人岩崎学園横浜デジタルアーツ専門学校がPRポスター制作



横浜コミュニティサイクル <http://docomo-cycle.jp/yokohama> お問い合わせはこちらから! (受付時間: 10:30~18:00 水・木・金曜日)  
baybike(ベイバイク)運営事務所 [ベイバイク](#) 検索 **0120-116-819**



横浜コミュニティサイクル <http://docomo-cycle.jp/yokohama> お問い合わせはこちらから! (受付時間: 10:30~18:00 水・木・金曜日)  
baybike(ベイバイク)運営事務所 [ベイバイク](#) 検索 **0120-116-819**

## (6) 安全啓発活動

### ■ 目的

- 自転車補助輪外し
- 地域の子供たち及び保護者への交通安全啓発
- 保護者へ向けbaybikeのP R及び登録の促進

### ■ ターゲット

- 2歳以上の子供連れ

### ■ イベントP R

- チラシを作成し、横浜市中区・西区・南区・神奈川区の幼稚園、保育所、育児サークル、サッカースクール等へ周知。



## (7) 景観への配慮

### ■ 景観計画・景観協議地区

- 横浜市では、良好な景観の形成を進めるため、「**景観法に基づく景観計画**」と、「**景観条例に基づく都市景観協議地区**」を規定
- 規定対象は、「**関内地区**」、「**みなとみらい21中央地区**」及び「**みなとみらい21新港地区**」



### ■ サイクルポート看板デザイン

- 景観に配慮してサイクルポート看板をデザイン

### ■ 自転車車体広告

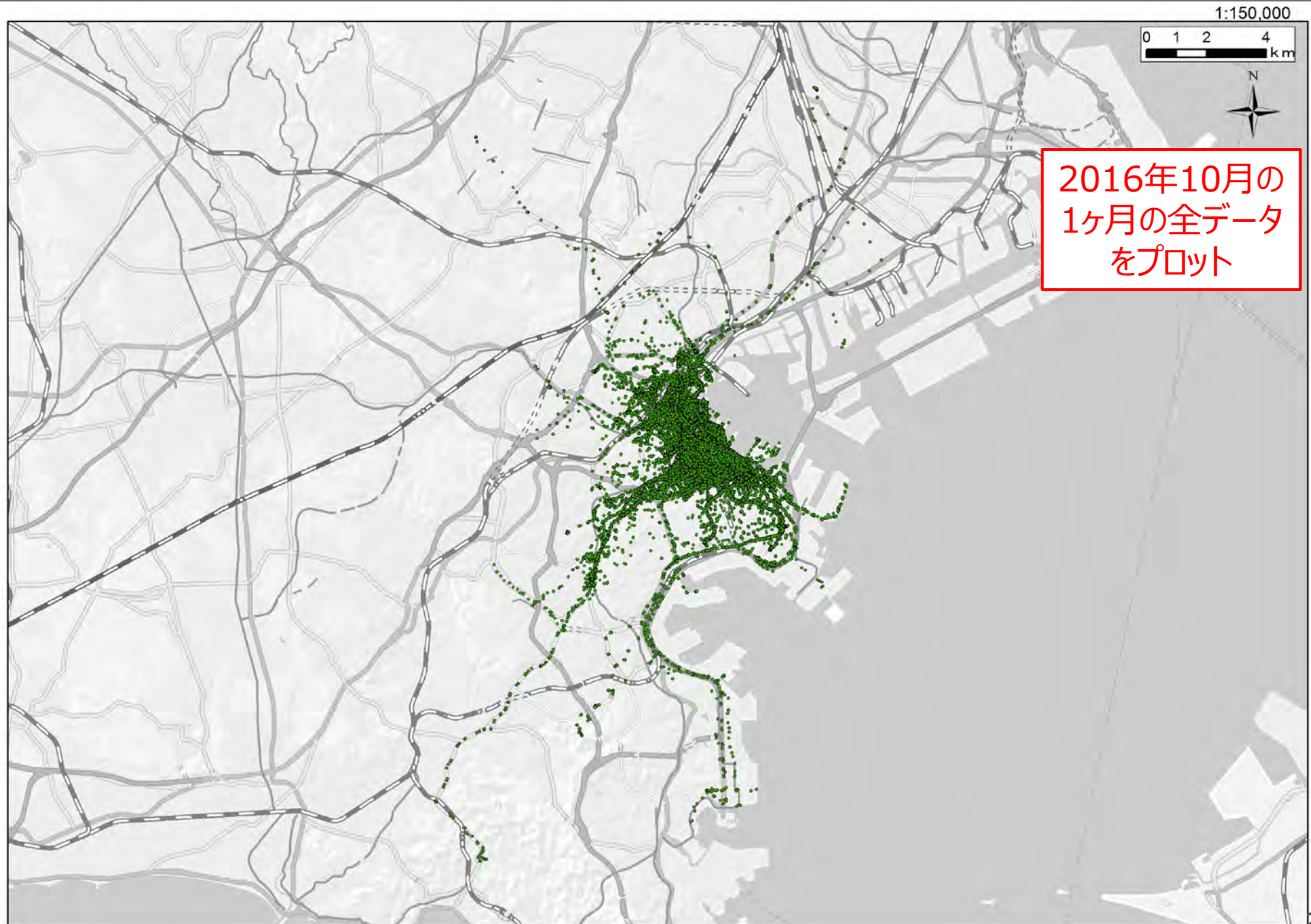
- 事業収支改善に向けて、車体広告の掲出を可能にするため、「**横浜都心部コミュニティサイクル事業 車体利用広告物掲出基準**」の策定



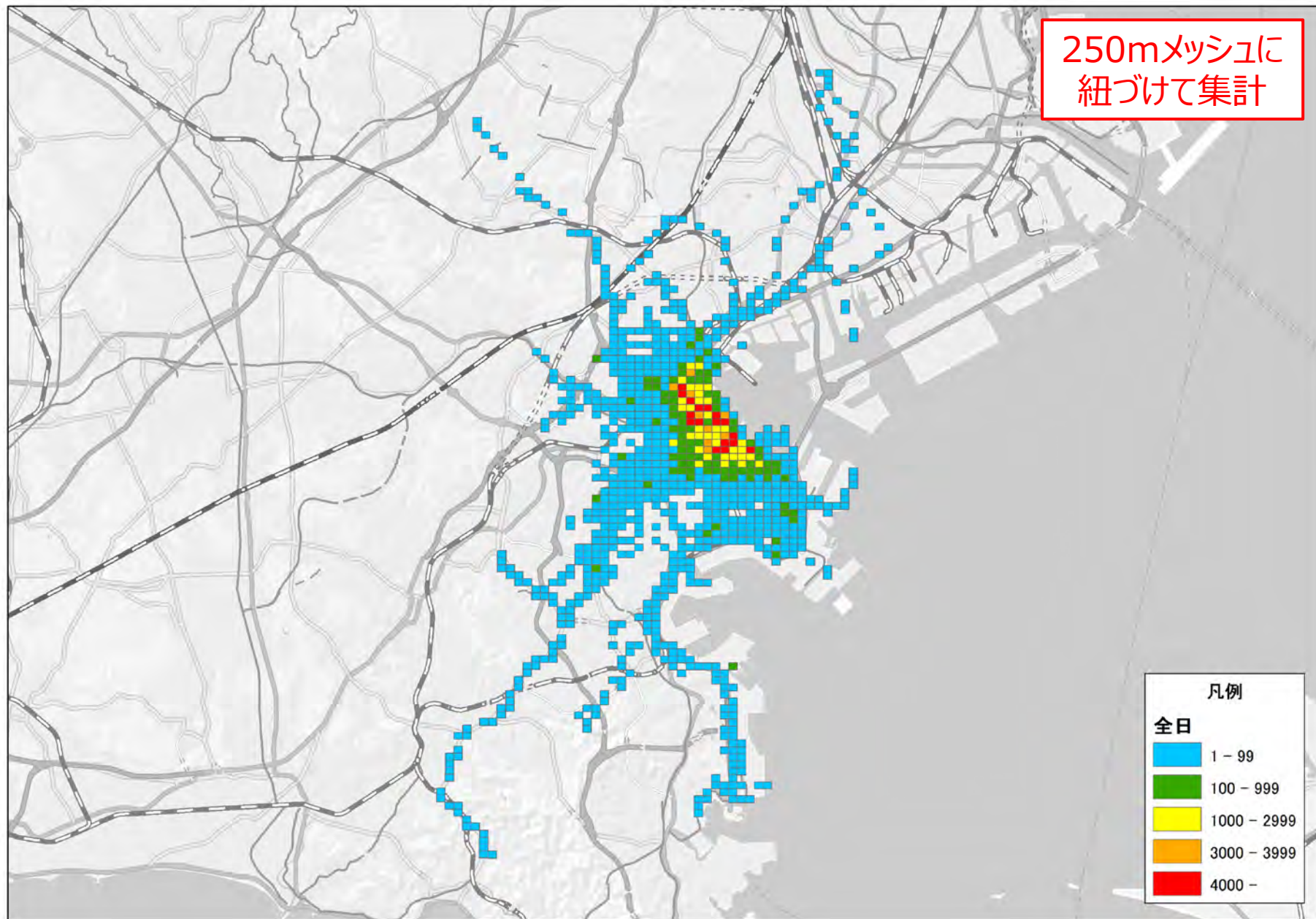


## 4. GPSデータを用いた分析例

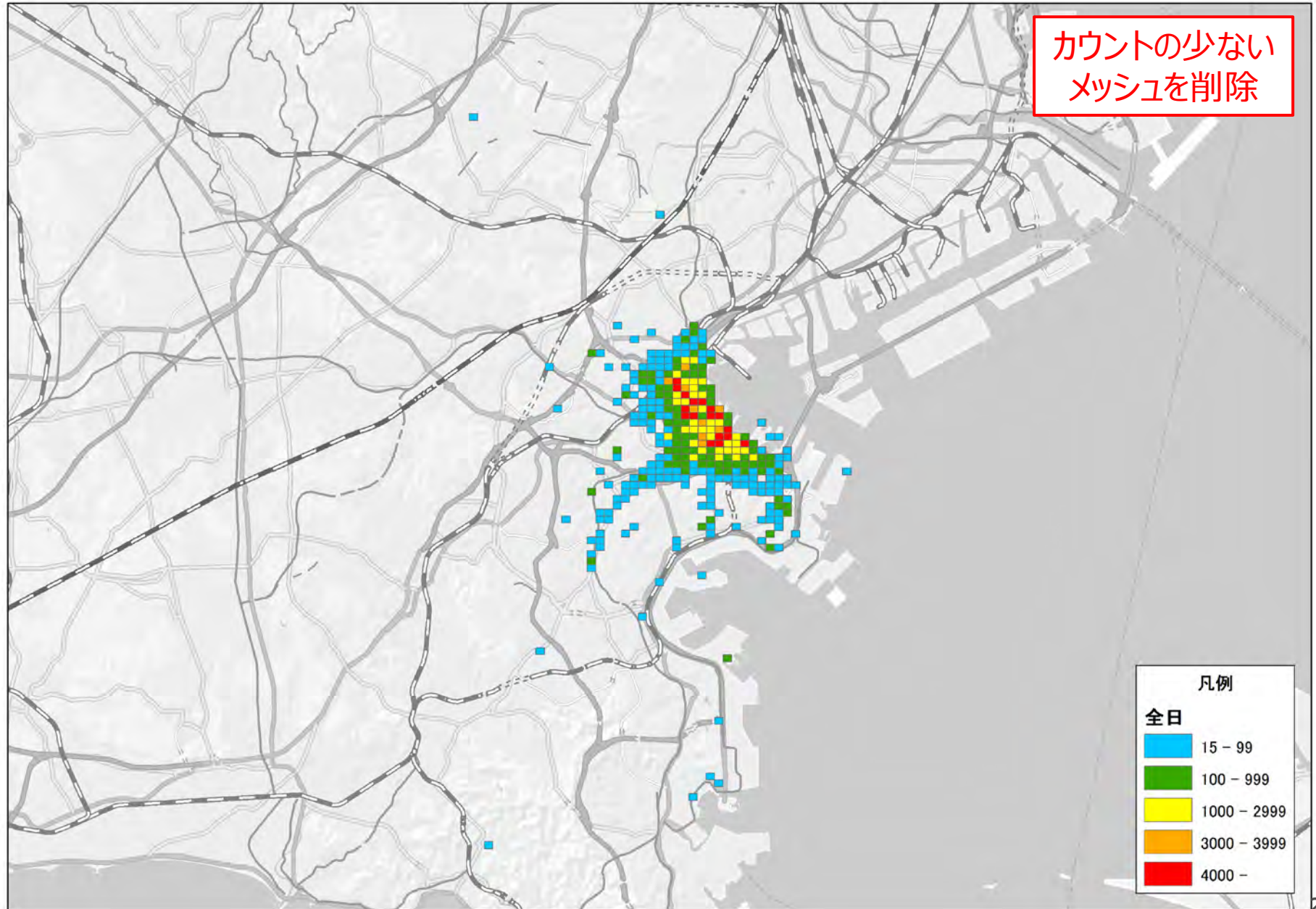
# GPSデータを活用した分析①：事業エリアの拡大検討



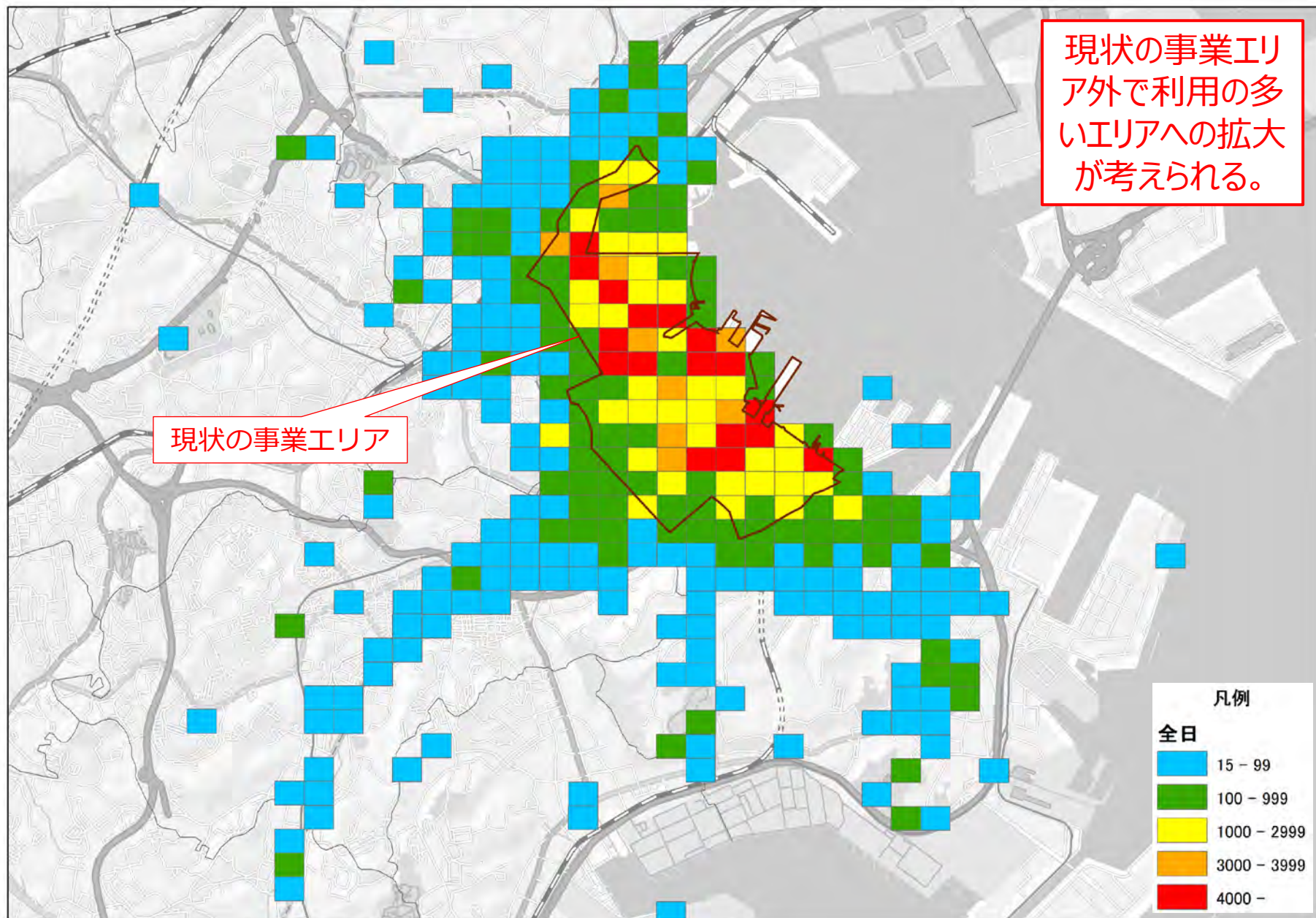
# GPSデータを活用した分析①：事業エリアの拡大検討



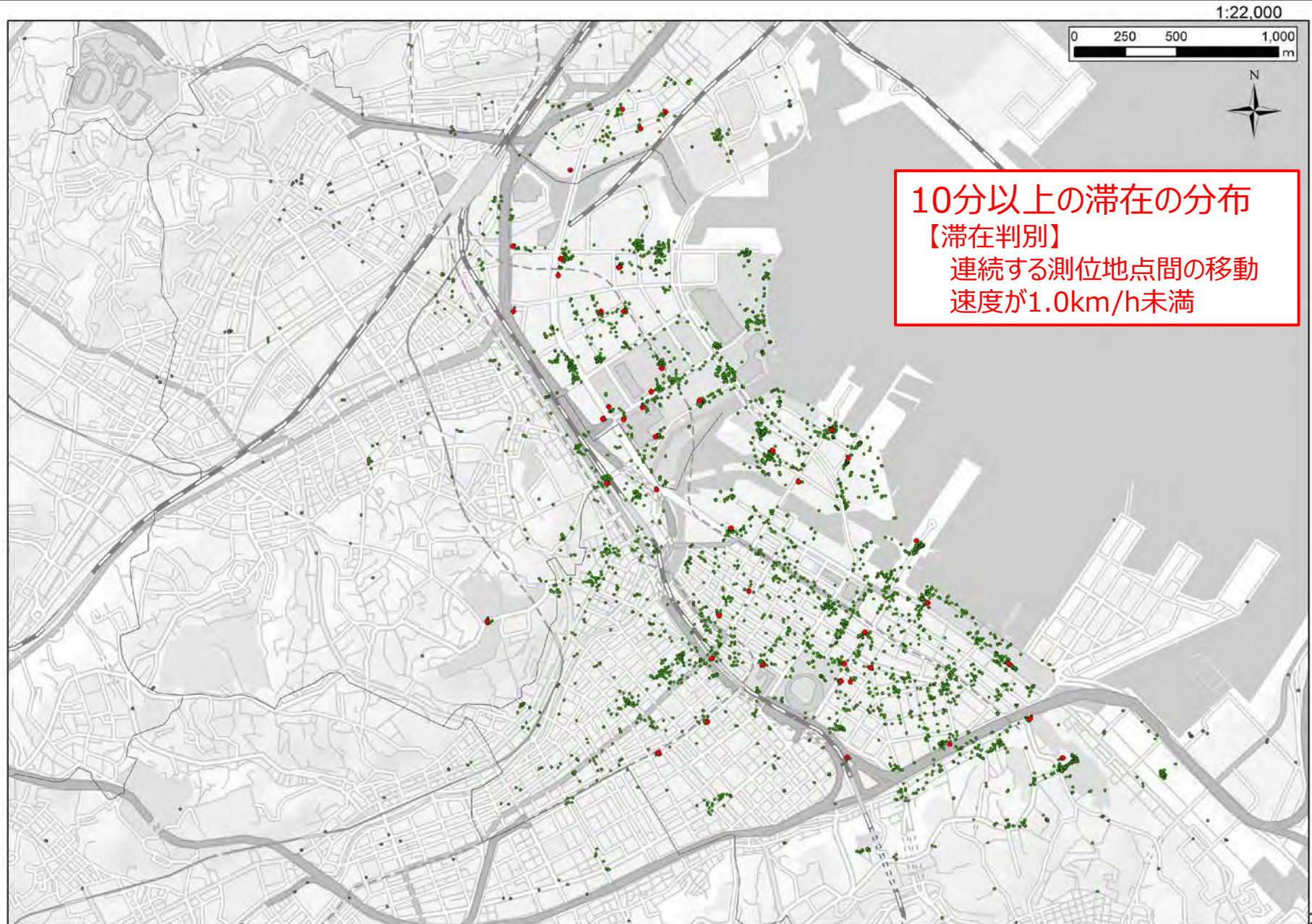
# GPSデータを活用した分析①：事業エリアの拡大検討



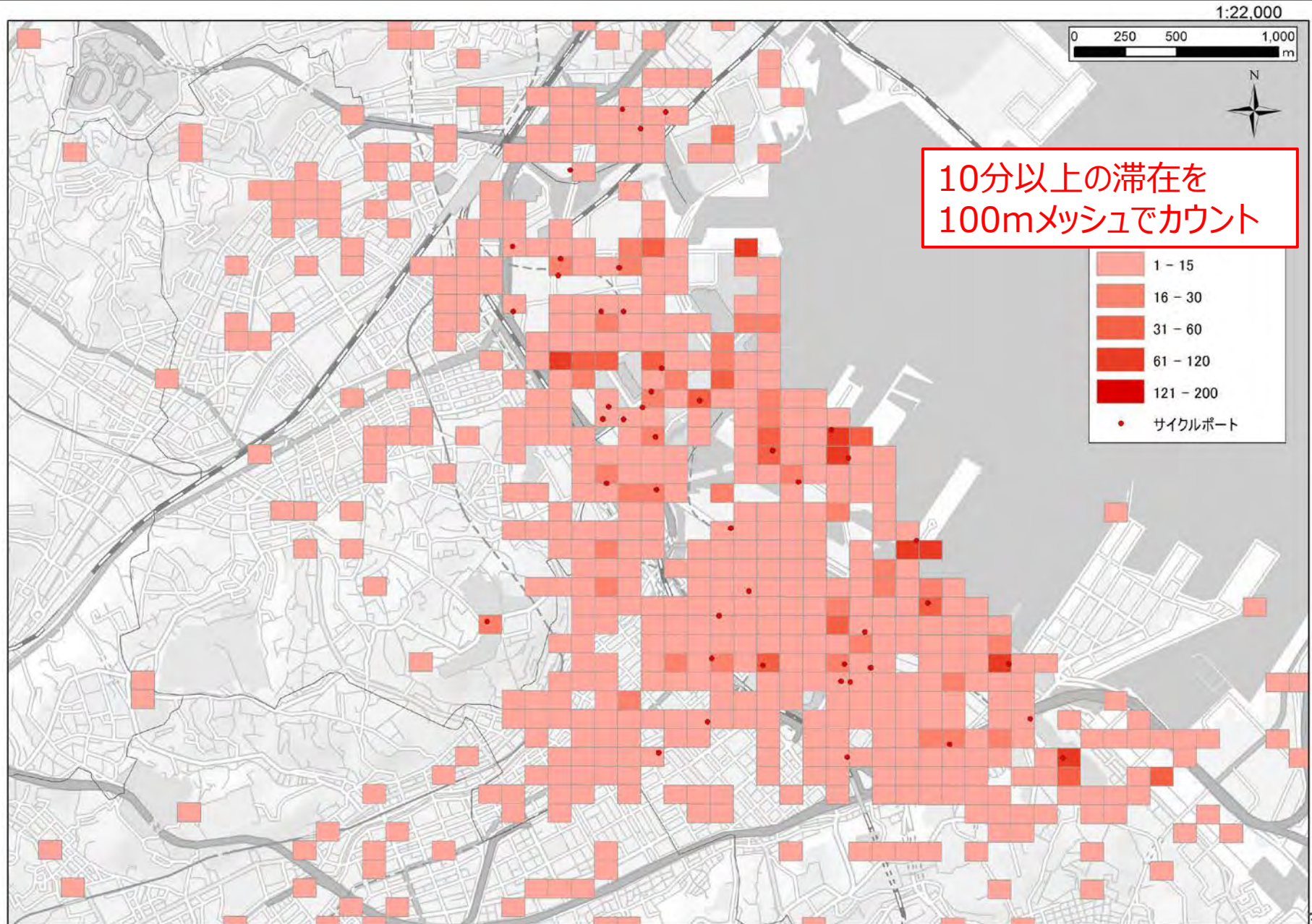
# GPSデータを活用した分析①：事業エリアの拡大検討



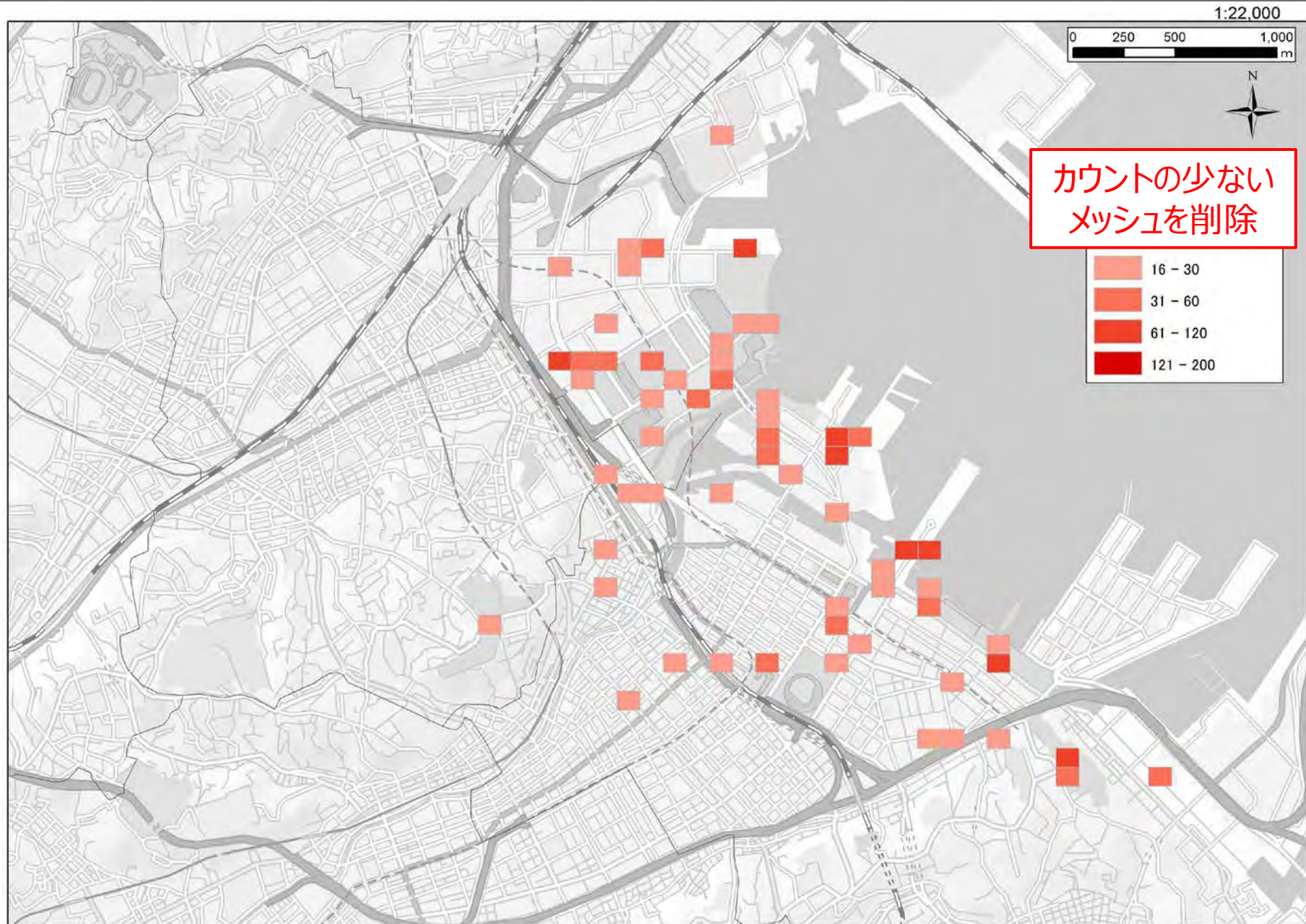
## GPSデータを活用した分析②：事業エリア内でのポート拡充検討



# GPSデータを活用した分析②：事業エリア内でのポート拡充検討



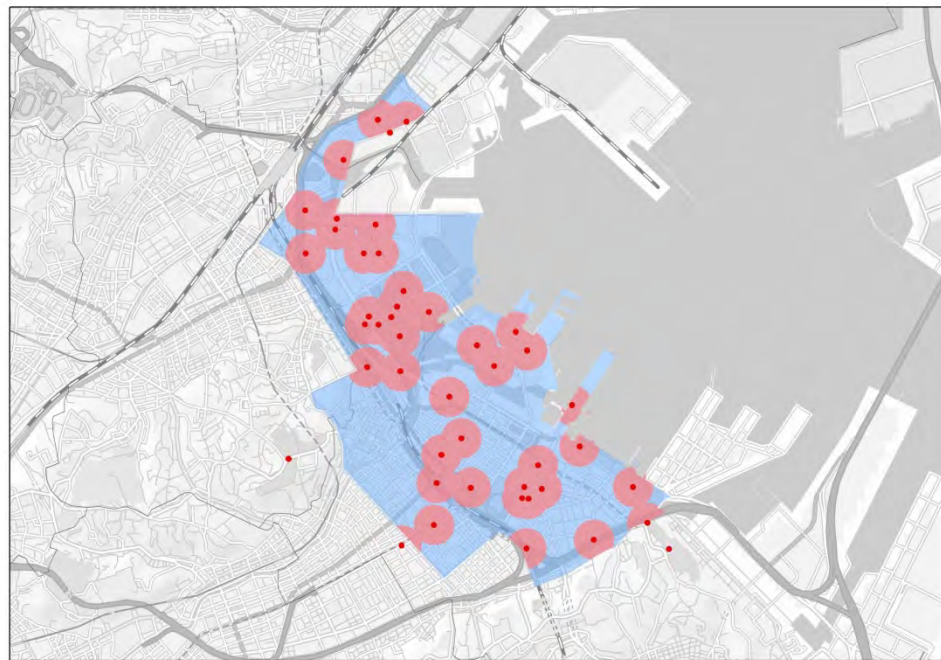
# GPSデータを活用した分析②：事業エリア内でのポート拡充検討



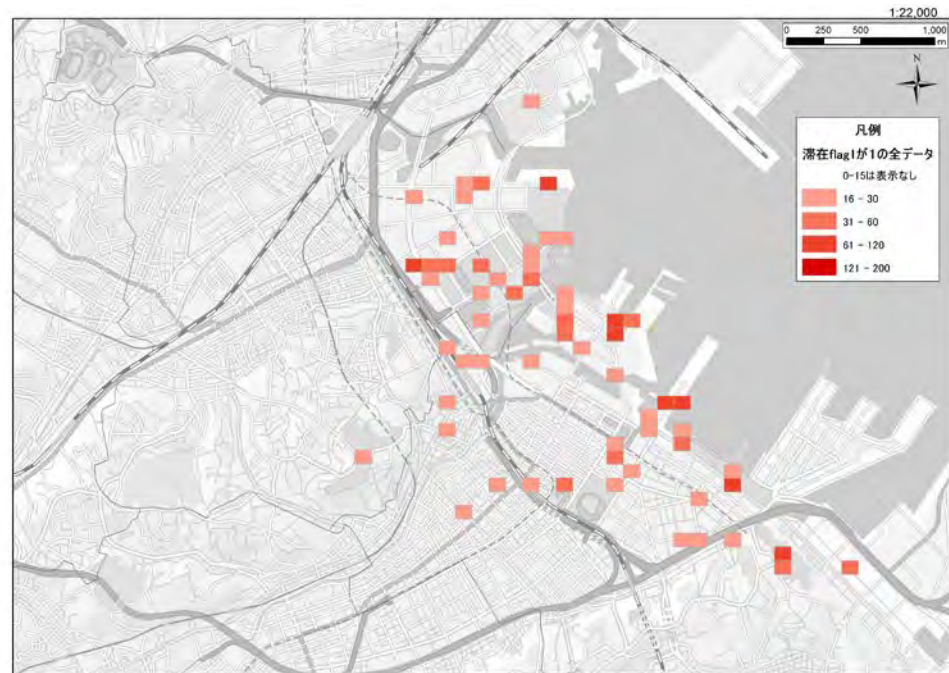


# GPSデータを活用した分析②：事業エリア内でのポート拡充検討

【現状のポートのカバー状況】



【利用者の滞在状況】



事業エリア内のポート拡充箇所の検討

# GPSデータを用いた自転車の移動状況の可視化

